

✧ 海外ニュース ✧

スペイン 2022年10月7日 RTVE

■ 2024年以降のスペインの高速道路の通行料金についてわかっていること

Qué sabemos sobre los peajes en las carreteras españolas a partir de 2024

スペイン政府は、現在無償で利用できる高速道路において通行料を課す措置を検討しているという。スペインの運輸担当大臣は、現時点では高速道路の通行料金課金を適用する時期ではないとしつつも、いずれ走行距離に合わせた課金制度をスペインのすべての高速道路で導入する必要があるとの見通しを明らかにしている。

スペイン（アラブ首長国連邦） 2022年10月10日 El Correo del Golfo

■ ドバイで毎年開かれる GITEX で、自動運転車が今年初めて展示される

Dubai exhibirá un vehículo autónomo por primera vez en GITEX 2022

ドバイ運輸当局は、42回目となる技術展示会 GITEX を開催し、電気自動車「シボレー・ボルト」のプラットフォームをベースに作られた自律走行車「クルーズ」の展示を行った。RTA は、2030年までにアラブ首長国連邦で、全交通の25%を自動運転車にする自動運転の未来に向けたロードマップを提示している。RTA 理事会会長であるタイヤー総局長は、「クルーズ」の自律走行車向けにジュメイラ地区のデジタル地図を準備する初期段階を最近完了したと述べている。

イタリア 2022年10月10日 Torino Today

■ 電気自動車は、充電できる場所の確保が課題：トリノでは、9つの充電キャビンが必要

Auto elettriche, la ricarica è un problema : a Torino ci vogliono nuove cabine per l'energia

トリノ市に設置された電気自動車用充電スタンドは257機あるが、その大部分は市の中心部に位置している。Vallette, Falchera 等の最も人口が多く、大気汚染状態が悪い地域、そしてカーシェアリングが進んでいない地域では充電スタンドは整備されていない。現在のところ、プロジェクト案が計400件提出され、現在設置されている充電スタンドと概ね同数が今後設置される予定であるが、スタンド143カ所に関してはまだ許可が出ていない。電力供給会社 Ireti が電力を供給できない場合があることや、充電スタンド同士の間が250m以上離れている必要があることが原因である。

米国 2022年10月11日 Roads and Bridges

■ ネバダでは HOV 車線の時間帯を変更する

Nevada Changes Times on HOV Lanes

ネバダ州交通局は、HOV 車線（複数乗員した車両のための優先車線）の運用を、午前5時から午後10時の時間帯とし、10月24日から変更すると発表した。1人乗車の自動車でも、午後10時から午前5時までは、HOV 車線を利用できる。

米国 2022年10月12日 Traffic Technology Today

■ ハワイ州交通局、廃プラスチックを使用したアスファルトを試験

Hawaii DOT tests 'plastic roads'

ハワイ州交通局は、持続可能な交通手段の取組みの一環として、再生プラスチックポリマーを使用したアスファルトの混合物の試験を行っている。試験舗装は、ホノルル西部エヴァ地区の道路にて実施予定で、使用され

る材料はプラスチック改質アスファルト 1,950 トンで、ペットボトル 19 万 5 千本分に相当する。ハワイ大学マノア校、ハワイパシフィック大学が、プラスチック改質アスファルトの性能と、この材料がマイクロプラスチックを周囲に放出する可能性についての評価を行う。

ドイツ 2022 年 10 月 12 日 SPIEGEL

■ 高速道路の休憩所の 5 カ所に 1 カ所が、ドイツ自動車連盟テストに不合格

Jeder fünfte Autobahnrastplatz fällt beim ADAC-Test durch

ドイツ自動車連盟 (ADAC) のテストによると、高速道路の無人休憩エリアの少なくとも 5 分の 1 が「悪い」または「非常に悪い」と評価され、不合格であった。ミュンヘンの自動車クラブが発表した。なお「非常に良い」と評価されたのは 2 カ所だけであった。ADAC は 3 回目の休憩エリアをテストした。最も延長が長い高速道路 15 路線で 50 施設を評価したところ、4 年前に実施した前回のテストと比べてプラスの変化はほとんど見られなかった。ADAC は、高速道路会社が休憩エリアの新しい運営者として、施設全体で大幅な改善を期待していると説明した。

米国 2022 年 10 月 15 日 The Seattle Times

■ シアトルの高速道路 99 号のトンネルが収益難に直面している

Seattle's Highway 99 tunnel faces revenue crunch

交通量と通行料金収益の減少によって、シアトルの高速道路 99 号が通行使用料金を引き上げたり、赤字を避けるために財政支援を求めたりする必要に迫られている。去年、通行使用料が 15% 引き上げられたにも関わらず、特別損失 2,900 万ドルが生じ、COVID-19 の流行後はトンネルを通過する車両の交通量は減少した。Alaskan Way という巨大な道路が建設されたことからシアトルのダウンタウンを通り抜けるのに無料で通行する車両が増えたり、テレワークがこれから数十年続く見通しであったりと、車両の通行が減り続けることも予想されている。

ドイツ 2022 年 10 月 16 日 Merkur.de

■ A20, A33, A39 号線：新しい高速道路の建設は、より高価になる可能性がある

A20, A33 und A39 : Autobahn-Neubauten könnten teurer werden

物価の全般的な上昇は、道路建設にも影響を与えている。連邦運輸省は、ドイツ北部での 3 つの主要な新しい高速道路建設プロジェクトに追加費用がかかるかと予想している。新しい計算によると、計画されている沿岸高速道路 A20 号線、リューネブルクからヴォルフスブルクまでの A39 号線、およびオスナブリュック近くの A33 号線のギャップを埋めるための投資は、以前の計画よりも数億ユーロ高くなる。連邦運輸省がドイツ通信社の要請で発表したように、原材料費の上昇と高い需要が理由として挙げられている。

米国 2022 年 10 月 18 日 CNBC

■ IKEA、自動運転トラックのスタートアップ企業 Kodiak Robotics と提携し、テキサス州で配送テストを実施

IKEA teams with self-driving truck startup Kodiak Robotics to test deliveries in Texas

IKEA はスタートアップ企業 Kodiak と提携し、テキサス州ヒューストン近郊の倉庫からダラス近郊の IKEA 店舗までの約 480 km で、Kodiak の自動運転システムを搭載したトラックによる配送テストを行うことを発表した。テキサス州は、自動運転トラックのテスト走行に適した規制があること、そして都市間の長い高速道路が自動運転に理想的であることから、自動運転トラックの試験が多く行われている。Google 傘下の Waymo, Aurora, TuSimple といったスタートアップ企業らが試験を行っている。

カナダ 2022年10月19日 wawa-news

■ スマートロード・テクノロジーは、オンタリオ州の Northern Roads をより安全な道路にする

Smart Road Technology Can Make Northern Roads Safer

より安全で、より廉価な建設・維持費用で知られるスマートロード・テクノロジーは、車の衝突を少なくすることができる。自動凍結防止装置のほか、天候により制限速度を調節することで冬のドライブのリスクを軽減させる。スピード監視カメラによって、重大事故を防止するなど、利点が多く、実施費用を考慮しても有利な技術といえる。道路表面の自動修復機能を備えた装置もその技術に含まれ、工事による混乱も発生しない。

ドイツ 2022年10月20日 verkehrs RUNDSCHAU

■ ニーダーザクセン州：高速道路橋梁の状態が悪い

Niedersachsen : Schlechte Noten für Zustand von Autobahnbrücken

ニーダーザクセン州全体で200を超える高速道路橋が、その状態から2035年までに交換する必要がある。これは連邦運輸省から、ニーダーザクセン州議会議員で緑の党の副党首であるフェアリンデン氏への返信から明らかになった。「橋が閉鎖される前に、連邦および州の運輸省は、橋の改修のためのリソースを提供するために可能な限りのことを行うべきである、重要な交通幹線の保護は、新しい建設よりも優先されなければならない」とフェアリンデン氏は述べた。

フランス 2022年10月21日 ouest france

■ 完全自動運転の自動車の出現はユートピアであろう。その理由とは？

La voiture totalement autonome restera sans doute une utopie, voici pourquoi

スマートカーは実際に運行されていて、その進化の速度も早い。しかしながら、本当の意味での自動運転車、すなわち運転者が乗車せず、交通のすべての状況において道をかき分けて通る車は、今日明日に実現するものではない。その足かせとなっているのは、必ずしも技術的な問題だけではない。技術的進歩自体は早く実現しているからである。道路上を走行していて、感知し、処理すべき状況が、あまりにも多いからである。また、機械は危機的な状況下においても、人間的な後悔がないという深淵な問題も絡んでくる。

イタリア 2022年10月21日 Linkiesta

■ 車両の充電用電気：自動運転車用高速道路の超巨大充電ネットワークの設置計画

Batterie cariche : Il piano per la più grande rete di colonnine autostradali per auto elettriche

高速道路運営会社 Autostrade per l'Italia は、新しい充電所100カ所を設置する計画を立てており、電気自動車の長距離走行を可能にするとしている。完成するとイタリアの電気自動車用高圧電力の充電スタンドの最も大きなネットワークが稼働することになる。北から南まで100カ所の充電所では、4から8基の充電装置が設置され、複数の充電希望者に対応する。それにより、迅速な充電時間を実現し、ミラノからローマまでなどの長距離走行も可能にし、内燃エンジンの車両による走行と変わらない便利さを確保できる。

スペイン 2022年10月24日 La Razón

■ ACS、テキサスの高速道路 SH-288 のコンセッションへの資本参加率を引き上げ78%に到達

La empresa española alcanza así el 78% de la SH-288 en Texas.

ACSは米国テキサス州ヒューストンの高速道路 SH-288 のコンセッション契約で、78.38%まで資本参加率を上げた。スペインの大手建設会社で道路運営事業を手掛ける ACS は、2022年の最初の6カ月間で3億3,000万

ユーロの利益を上げた。43.7%の上昇率となっている。同道路コンセッション契約では、財務、デザイン、さらに新たな有料道路車線4本の建設と運営が含まれている。

スペイン 2022年10月27日 Ferrovial

■ Ferrovial, 第3四半期までで営業総利益を11.8%上昇させ、5億2,100万ユーロを得る

Ferrovial incrementa un 11,8% su RBE en los nueve primeros meses del año hasta los 521 millones de euros

高速道路407ETRは、交通量が増加し料金収入額は2桁の増加となった。有料車線による料金収入の他にも顕著に増加した。ヒースロー空港もここ1年間で交通量の予測を超えそうである。Ferrovialは、資本参加するインフラコンセッション事業の配当として、1億6,400万ユーロの収益を獲得した。

英国 (カンボジア) 2022年10月28日 World Highways

■ カンボジアで初めての高速道路が開通, プノンペン~シアヌークビル間

Cambodian expressway proves popular with drivers

カンボジアで初めての高速道路が、2022年10月1日の試験開通以来ドライバーの人気を博している。試験開通から2週間無料開放され20万台の車両が利用した。187kmに及ぶカンボジア初の高速道路で、片側2車線、両側に緊急車線を備えている。資金の多くは中国から提供され、中国政府系の中国路橋工程(CRBC)が建設しており、中国の旗艦プロジェクト一帯一路構想の一部となっている。

米国 2022年11月1日 CNN Business

■ 自動運転車が道路を支配するはずであったのに、どうしてそうならなかったのか？

Self-driving cars were supposed to take over the road. What happened?

最近10年間、GoogleからGeneral Motorsまで、さまざまな会社が、完全な自動運転を目指して自動運転技術に何十億ドルもの投資を行って開発に取り組んできた。ドライバーの安全と利便性が達成される新しい時代を迎えることを専門家は約束し、自動車メーカーにとっても貴重な製品となる予定であった。しかし、自動運転技術を搭載した車両は、確かに人よりも速く運転に必要な情報を吸収し運転を覚えたとしても、人の状況判断に勝るとはいえず、運転の各局面で難所をクリアするには程遠いとされている。比較的、楽に運転できる高速道路ならともかく、そこにたどり着けるまでの技術の道のりがまだ遠いとのことである。

フランス 2022年11月2日 ouest france

■ 料金所ゲートのない自由走行：2024年にノルマンディーの高速道路A13において探知ビームが料金所ゲートに替わるものとなる

Autoroute à flux libre : comment des portiques remplaceront les péages sur l' A13 en Normandie en 2024

パリからノルマンディーへ続く高速道路A13において、ParisとCaenの間の料金所ゲートバーのうち5つが廃止された。それらに代わって、事前に登録し通行料を遠隔で徴収する非接触ICタグと、未登録である車両の登録プレートを探知するビームが2024年までに設置される。料金所ゲートバーがない有料高速道路は、初めてAllierで11月に運営開始され、ノルマンディーの高速道路はこれに続くものである。通行料金の支払いのために停止しないで、210kmの高速道路を走行できるようになる。